### 192

#### (福)横浜市社会福祉協議会 障害者支援センター

〒231 横浜市中区桜木町1丁目1番地 -8482 横浜市健康福祉総合センター9階 TEL045(681)1211・FAX045(680)1550 http://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/

編集発行人・森 和雄

2020

ナ禍の活動

途切れさせない繋が

Ŋ

~とまとのおうち~

ない中、講師の方と相 練会の活動もままなら 急事態宣言が出て、訓 話がかかってきた。「緊 支援センターに一本の電 <u>Fi.</u> 月の 初 旬 障 害

ムをオンラインで実施 談して、体操のプログラ したいと思うのですが

援センターも見守るこ と新しいチャレンジを支 会のみなさんの気持ち せたくないという訓練 中、繋がりを途切れさ 止し先行きが見えない 事 流 態、様々な活動が停 行するという異例の 新型コロナウイルスが

## きつかけ…

ちに体操を教えている 筑区)で、長年子どもた んでいる大学院生。緊 人となり再び学業に励 田梨絵さんは、社 とまとのおうち(都 会

> べきという思いから「訓 の授業はオンライン。ご る不安と活動を続ける にしばらく会えなくな 慣れてきた時期、毎週 と会を運営する役員さ インが使えるのでは?. 練会の活動でもオンラ 会えていた子どもたち もオンラインを活用し、 自身本業の運動指導で 急事態宣言下での学校

動を決めた。 の提案に、Zoomを活用 したオンラインでの活 そんな中での梅田さん に不安を感じていた。 ても相談できない状況 に集まれない、何かあつ なさんは、今までのよう 休止していた役員のみ 二月後半から活動を

体操で始めてみた感想 泳のプログラムがある。 トミック、音楽療法、水 会の中には、体操、リ

作ってくれた。カー

上

施ができた。 ムでオンライン活動の宝 水泳以外の全プログラ

伝えてみたところ、

# 活動してみて…

悪しがあった。 メリハリのない生活 お子さんもいて、オンラ ていたお子さんがいる えることを楽しみにし 中、画面越しで梅田 インでの活動にも良 方、映像や音が苦手な んや仲間のみんなに会 学校が休校になり

う、 た親子からは「先生が 5 名 カードを提示したり、 スクワットなどの絵 できるような腹筋や b 動 面 をとりながら、身体を お互いコミュニケーション たちが飽きないよ 実施した。参加し 前を呼びかけなが 越しの活動に。子ど かしていた活動が、画 いつもは、広い会場で 動きのイメージが

> の感想も。 多く、親子でできた」と るようなプログラムも 段に比べ、体幹を鍛え

とも無事に再会。 動に戻し、子どもたち 九月から、通常の 活

顔で話す。 なくスムーズだった。 がっていたので、通常の たちもオンラインで繋 やっていてよかった」と笑 ブランクを 感じること 活動を再開した時にも 一々な学びも得られ、 梅田さんは「子ども

ず、乗り切っていきたい。 ナの影響、今後も様々な 工夫で繋がりを絶やさ しばらく続く新型コロ

けられたことか。

かな寄り添いに何

度

助

き上げてくれた。この温

くれ、笑顔で我が子を抱 はいつも親子を見守って

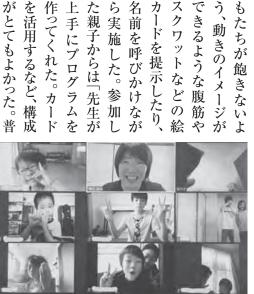
活動ホームの職員さん

が活動ホームで展開

その後、生活支援事

り組みの一つである。 練会への支援も大事な取 えてきた。もちろん、訓 れ、地域からのニーズに応

住 障



Zoomの様子、梅田さん(中央上)と参加メンバ・

に暮らしていくために活 み慣れた街であたりまえ 動ホームは地域との連携 害者プランが始まり、 とが重要になるだろう。 を図り課題に取り組むこ 横浜市障害者地域活動ホーム 来年度から第四期

#### 望遠鏡

の構築により、活動ホー うになった。ネットワーク ムが地域の拠点となった。 な情報が共有できるよ 者団体とも繋がり、様々 り、また区内の他の障害 安定してできるようにな 「ができ、訓練会活動 だった。活動ホー との出会いから の原点は訓練会 息子と歩んで四 がいのあ 私の活動 が 動

前身である横浜市在宅

な制度をどう作ってい 以上に、これから必要 していくかということ

さてセンターは、その

# 運営委員会委員長の就任にあたって

しました。 会の委員長を拝命いた 支援センター運営委員 今年度から、障害者

支援センター創設か

うにと思っています。 の委員としての役割は、 りました。運営委員会 ために、お役に立てるよ センターの継続発展の であり、今後少しでも ります。組織というも という迷いも未だにあ 目分でいいのだろうか 重さとともに、本当に ことについては、責任の 委員長の後を引き継ぐ いましたが、今回、谷口 私も長年担ってきては 月末でご勇退され、そ こられた谷口先生が三 ら十七年間、 宮委員会の長を担って 代への移行期が大切 は、創設期から次の 後任を担うこととか 一貫して運

> 障害者援護協会の創設 経とうとしています 在宅(地域)での障害種 から数えて四十七年が の地域に先駆けて

は、「当事者性」「運動 ターが大事にしてきた まで一貫して支援セン 支援を行う事業体と を検討し、実際に地域 拠点としてその在り方 横浜市の障害者福祉 割を果たしてきたのが 障害者福祉に重要な役 してこれまで横浜市 族、支援者が連携して 別を超えた当事者、家 支援センターです。これ 織のミッション(使命 」「開拓性」です。障

て、障害者支援センター 地域で障害のある人

度

(をどう維持し、運営

をきちんと受け止めて

いくこと。そして今の制

害者が地域でどう生き

ていくか、当事者の想い

くかということを使命 くか、どう発展させてい にしてきた組織です。

ない開拓性をもった事 展させていかねばなら の方々をサポーターと シスタント事業や、地域 と、さらに、自立生活ア 業です。 れからその在り方を発 する後見的支援も、こ で実施してきているこ ター活動を当事者参加 たこと、またそのモニ 域に先駆けて作ってき グループホームを他地 たちの療育を行っている の種別を超えて子ども 開してきました。障害 開拓性がある事業を展 は、二十世紀からずっと 地域訓練会や、作業所、 横浜市の障害者支援

さんとじつくり話し合っ の当事者性を大事にし れから運営委員会の皆 支援していくために、こ 暮らしていく、それぞれ もない人も当たり前に

> ことができればと考え をさらに発展していく

います。どうぞよろしく の職員の皆さんと一緒に を引き出しつつ、センター さんも含めて、そのお力 新しく加わった委員の皆 動性、開拓性を大事に り、開拓性のある活 されていく傾向も の社会保障全体が縮小 割だと思います。今、国 と協働していくことも を、行政に伝えて、行政 を目指していきたいと思 活動していける委員会 します。だからこそ運 る時代ではないと実感 が必ずしも容易にでき 家族という当事者の声 ています。また本人や お願いいたします。 大事な運営委員会の役

(明治学院大学 社会学部教授 茨木尚子)

# ~|月二十九日まで~ ココロはずむ

アート展

レを迎える。 九日までのえだ福祉ホ おり、一月十二日~二十 会場で順に展示されて ている。九月から五つの 作した作品が展示され 十一団体から九十人が制 青葉区・緑区・都筑区の 口はずむアート展」では ーム(青葉区)でフィナー 障害者の作品展「ココ

作品が並ぶ。 作、刺繍など個性豊かな 物、乗り物などの絵や工 描かれた花や動物、人 た。会場には色鮮やかに 今年で十回目を迎え いう思いからスタートし レの場を横浜で作ろうと 害者の作品発表というい アートを制作する障

へご連絡を

がら作品を見てもらい は「作者の人柄に触れな べて掲示されている作者 たい」と話す。作品と並 実行委員の中畝さん

> の人柄やエピソードが記 ると好評だ。 た人からも、身近に感じ されており、初めて訪れ の名前と顔写真入りの 作家カード」には、作者

は、えだ福祉ホーム 作品をご覧になりたい方 かけになれば、と願う。 対する理解が深まるきつ る人の障害と障害者に するとともに、作品を見 が喜びや生きがいを実感 ん。アートを通じて作者 てほしい」と語る中畝さ 地域をつなぐものになっ 域に沢山ある。障害者と 溢れる作品が身近な地 「ココロはずむアート展」の (☎○四五一九二一一九九九五) 「ココロがはずむ、魅



個性豊かな作品が並ぶア-=カプカプ竹山にて

事業所名

あしたば工芸

(緑区)

ごぼうハウス (港北区)

ごぼうハウス都筑

(都筑区)

厒

(保土ケ谷区)

飛行船

(旭区) ぶどうの樹

(泉区)

フラワーロード

(港南区)

# 

# 受注センター わーくる通信

中止となる中、大花壇の 花々を楽しむ「秋の里山 響で多くのイベントが 型コロナウィルスの

が販売ブースを訪れた。 日には多くのお客さん 増え、天候に恵まれた 来場者数が例年より

旭区で開催された。土・ る登録の七事業所が出 日曜日を中心に、わーく ガーデンフェスタ 」 (九月 十九日~十月十八日) が 市

もあった。 をしながら買物をする メンバーや職員と会話 十 人も多く、売り上げが 万円を超える事業所

## 内産の原材料を 自主製品に

業所が工夫を凝らし、従 との条件があった。各事 当するものが一品は必要 と。販売する商品に、該 がテーマとなっていたこ 農福連携」「地産地消 今回の出店の特徴は、



レイアウトを工夫できる広いテントで販売

来から扱っていた製品に

開発した自主製品も並 加え、このために新しく んだ。(一覧参照)

# コロナウィルス

感染予防対策

の事前の健康チェック、ア はもちろん、メンバー・職員 のリスクも考えたが、屋 ルコール消毒などを行い、 防のために、マスクの着用 外のイベントなので、出店 感染予防に努めた。また、 こんな時期なので感染 各事業所では、感染予

を決めた」という声も。

カイロ

事業所が販売した自主製品等

緑区産のハチミツ

製品

都筑区折茂養鶏場の卵を使用したパウンド

都筑区平本養鶏場の卵を使用したパウンド

市内産のお米から出た米ぬかを使用した

泉区吉田農園の野菜を使用したドライ野菜

泉区産の野菜を使用したパン、ピザ、総菜

港南区で採れたひょうたんで作ったランプ

港南区産の野菜、花苗

緑区産のハチミツを使用したクッキー

ーキ、ケークサレ、クッキー、プリン

にとても親切にしていた は、「花に囲まれた場所 で、楽しみながら販売で きました。スタッフの方々 店した事業所から

で、次回もぜひ出店した 浜市環境創造局動物園 た様子。依頼者である構 だき感謝しています いです」など、久しぶりの 売り上げも予想以上 店に手ごたえを感じ

場者へ丁寧に接客いただ ございました。大勢の来 課からは、「コロナ禍での いします」との感想をい ので、またよろしくお願 た。来春も開催予定です ら利用している様子でし き、お客様も楽しみなが 開催の中、多くの事業所 ただいた。 からの出店ありがとう

ポートもしている。

どもたちとの接し方に ランティアの方に誘われ けは、長年まつぼっくり たことだった。初めは子 会で活動をしていたボ 活動を始めたきっか



## まつぼっくり会学校部 (西区·地域訓練会

神宮 大典さん

えている。 ぼっくり会の活動を支 仕事をしながら、まつ 宮さん。普段は介護の ティア活動をしている神 年前からボラン

神宮さんが活動する

を配り、子どもたちの 具の準備など講師のサ 補助をするとともに道 は参加者それぞれに目 行われている。神宮さん を動かすプログラムが 要素を含みながら身体 使った運動など、遊びの 体操教室では、ボールを 思いを語ってくれた。



子どもたちを見守る神宮さん(画面左端)

動に参加してほしい」と 見ること」。「子どもた りがいは、「明るく元気 ンティアをする上でのや と」だという。 とより、目の前の一日の と。ボランティアを長く とは思わなかったとのこ 活動を始めた頃は、こん と振り返る神宮さん。 という。「子どもたちが ドバイスに助けられた 輩ボランティアからのア ちには今後も元気に活 な子どもたちの笑顔を 活動を大切にするこ 続ける秘訣は「先のこ なに続けることになる れたときは嬉しかった。 自分の名前を覚えてく 迷うこともあったが、 神宮さんにとってボラ

522

2015

## 令和2年度進路対策研究会 よりよい進路選択に向けて~ 調査結果

開始以来、初めて八〇〇 名を超えた。今後も生 昭 校等卒業生は八〇八名。 学六年生で千名を超え 徒数は増加を続け、現小 令和 和五十七年度の調査 元年度特別支援学

事 進 二%、障害福祉サービス る見込みである。 路先は、就労が三十 業所、作 令和元年度卒業生の :業所 型、 活

元 気 で す

1075 1149 1243

卒業生数

動

ホ

1

ムなど福

祉

系

909 917

(図2)令和元年度卒業生の進路結果 進学・その他 13% 就労 33% 障害サ 事業所

- 2022 -2020 -2021 - 2023 - 201A AREA 2025 100° (M) 5) 2021 た。昨年度と比較 四 活 況が続いている。 ないが、就労の割 して大きな変化は が十三%とな 立みどり 会」委員長 合は微増し、平成 一十九年度以降、 [惇氏(神奈川 割を超える状 %、進学・その 動場所が五 進路対策研究 養護学 柚木 他

(図1)特別支援学校等高等部卒業生推移(結果·予測)

725 808 813 761 710

818

## 〜進路先の傾向 就労」の増加

普及といった動きも や合理的配慮の義務化 認知度が上がったこと 率がそれまでの二・〇% とは、 因の一つと考えられる。 き上げだけでなく、 した。法定雇用率の られたことに伴い、卒業 から二:1%へ引き上げ から障害者の法定雇用 る。 傾向として気づくこ 一の就労の割合も二割 特別支援学校に通う から三割強へと変 般に障害者雇用 年、卒業生の進路先 平成三十年四月 就労」の増加で 世 引 化

の進路希望先(図3)を とは、 はないだろうか。そのこ 社会の変化に後押しさ 働く」ことへの期待が 願いの傾向としても くなってきているので したいという思いが まっていると感じる。 徒のニーズや保護者 働くことで社会参 、現高校 一~三年

(図3)現高校1~3年生の進路希望

見てもわかるとおり、 就労」を希望する生 は全体の四割近くに 加している。

増

の発達障害の増加や不 い。この背景には、軽度 後の課題である。 所を検討することは今 登校の増加、障害の多 する生徒も少なくな 活訓練等の進路を選択 校 労」ではなく、職業訓 な生徒たちの通える場 様化もあり、このよう や就労移行支援、 しかし、現実には 就 生

和三年四月から現行 定雇 いずれにしても、 一%の引き上げが予 用率はさらに 令

> ご支援とご協力をよろ の豊かな生活に向け、

しくお願いしたい。

め、これから社会人と 関や地域との連携を 中で、より一層、関係機

して生活していく生

徒

就労

庭

変化していく時代 の生活も含めて大き

0

と思われる。本人や家

援 後 進

の形も変わっていく の生活に向けての !路支援の形も、卒

支

ちは、卒業後の進路 定に向けて活動を進め 決

# ~今後に向けて~

進学・その他

8%

障害サービス 事業所 53%

染症拡大により生活様 新型コロナウィルス感

定されており、今後も 就労」の割合が増える

> ある方を支援し続ける れている中でも、障害 式の変化を余儀なくさ

!祉の力の大きさを私 身が再確認して 実習や施設見学を

る。

自 福

はじめとする学校での

ご協力をいただき、今 の変化により、先行き や在宅勤務など働き方 されている「就労」は、 いる新型コロナウィルス 傾向は続くと思われる。 年度卒業予定の生徒た うした状況下でも、各 うように実施できない また、進路の決定に不 不透明な状況にある。 各社の従業員数カット きな影を落としてい たちの進路選択にも大 感染症の拡大は、生徒 に大きな影響を与えて 可欠な見学や実習が思 今年度、私たちの生活 新型コロナウィルス 業所や企業の皆様に 徒もいる。しかし、こ 今後増えると予測 感染症の影響~

携校、高等専修学校、フリー 護学校、サポート校、技能連 より横浜市内在住の生徒が 昭和五十九年(一九八四年) 討を行っている。 路に関する調査 委員会担当者が集まって進 担当者及び行政担当者、 を含めると六十四校)の進路 スクール等四十八校(分教室 通う盲・聾・特別支援学校、 ※進路対策研究会 、諸問題の検 、教育 養

# 温かな想いが『人』と『人』とをつなぐ 〜栄区後見的支援室とんぼ〜

がら、面談等を続けて 感染予防対策を行いな いのではないかと心配 ぼ」)』。マスクが足りな いる『栄区後見的支援 くの手作りマスクが届 あんしんキーパー した登録者のご家族や 室とんぼ (以下「とん 〔※〕、地域の方から、多 型コロナウイルスの

は語る。 と、『とんぼ』のスタッフ ができて嬉しくなった。 いた。「面談だけではわ ぼ の瀧上さんから『とん 付した。すると、登録者 からない一面を見ること

他に、マスク姿の写真

で、九月の『あんしん

ようと、『とんぼ 思いを登録者にも届け 』にお礼のハガキが届 |紙と||緒にマスクを送 一の広

礼の電話をくれた登 をメールで送ったり、お

想いを届け合う

この方たちの温かい

スクをして面談に来 に届けた。 の気持ちを多くの方 報紙に掲載し、感謝 登録者の写真を広 ぼ』では、マスク姿の た登録者も。『とん 録者もいた。また、マ

## 新たな出会い

りの頃、

兄が段ボール

出して見せてくれたの ポケットの中から取り ドラムの次に好き、と さんだが、その中でも 多彩な趣味を持つ近藤

近藤さん手描きの

ラムセットをつくってく とブロックで手作りのド

れている。

たちが色鮮やかに描 絵カード。闘うヒーロー

き、マスクを寄付した。 顔見知りの民生委員か クを縫っていた。その時、 もらえれば」と、マス さんは、「誰かに使って ら『とんぼ』のことを聞 この出会いがきっかけ 洋裁が趣味の石川

感謝!(下:瀧上さんのハガキ) その恩返しをしていき とのつながりに助けら けられた。「今まで、人 ありがとう」と声をか 加。登録者から「マスク、 あんしんキーパーに快 れてきた。これからは、 キーパー集う会』に参 く登録してくださった。 たい」と語る石川さん。

これからも

く担当職員の長谷川 的支援制度を広げてい 地域に障害者後見



あっという間に、マスクが完成!

りを大切にし、これか さん。 ていきたい」と語った。 域の方たちと共に考え を、登録者や家族、地 きる地域とのつながり らも、一人一人が安心で がった地域とのつなが 「マスクが縁で広

プリにも出場している。

絵カードの中のヒー

一十七歳になる今では

身近なところで本人をさり 録者とその家族が、あんし もある。『とんぼ』では、 る人に登録していただく場合 が地域の方たちに働きかけ、 の希望を伺い、後見的支援室 げなく見守る。本人や家族 ※「あんしんキーパー」 を開催している。 に『あんしんキーパー集う会 と顔見知りになることを目的 んキーパー等の地域の方たち に本人のことをよく知ってい 登録していただく。また、既 登

いです。今はミスチルの

「ドラムの練習は楽し

『終わりなき旅』 を練

披露している。

イベントでドラム演奏を トを持参して、様々な 以上、 自前のドラムセッ マスターした曲は十曲

9 ぼくのわたしの your ぶどうの樹(泉区)

小学生になったばか

健史さん

\$

野球観戦や歌など

生の時にはD-1グラン 中学三年生。高校三年 に通うようになったのは 本格的にドラムスクール 興味を持つた近藤さん。 れたことからドラムに

ドラムスクールの発表会にて

だという。 表情はいきいきと輝 い」と話す近藤さんの ドラムの演奏をやりた かっこいい衣装を着て、 ローたちが闘う相手は 新型コロナウィルス 「コロナが終わったら、

お手製の6人の

精

うにお話してくれた。 の笑みを浮かべて楽しそ 習しています」と満面

また、ドラムの他に

## のの問

### 尮 E 6

## まで) 泊まろう (一月二十日 横浜あゆみ荘にお得に GoToトラベル

域クーポンをチェックイ より十五%程度の地 引き。加えて、金額に 通常金額の三十五% お いた宿泊費用(宿泊 時までに予約をいただ 時にお渡し。 食事・ドリンク)が、 宿泊の三日前の十五

是非、ご利用ください。 本人確認書類(障害者 余裕がありますので、 帳・マイナンバー・運 まだ、平日に若干の なお、宿泊者全員の



お肉とお魚が自慢です

大小浴室でゆったり

れる公募によるプロ となっています。そのた ポーザルにより事業者 め、五年に一度実施さ 浜市の指定管理施設 次期指定管理者の 、浜あゆみ荘は、横 指定について

設を目指して職員一同 様に心から喜ばれる施 次期も利用される皆

詳しくは横浜あゆみ 日、ご持参ください。 転免許証等)を宿泊 認ください。 のホームページをご に た。その結 次期指定管理

荘

確

として横浜市から指 選定するための面接 定されました。 引き続き指定管理者 審査が実施され 果、本会が まし

をお借りして感謝 勢の方々にご利用をい その家族を中心に、大 九年十一月に開所して ただきました。この場 以来、障害のある方と 当施設は、昭和五 申 +

洋室・和室があります

し上げます。 最近は、新型コロ

様のご理解とご協力を 思っています。 のことをしつつ、皆様に 設としてもできるだけ いただきながら、当施 られています。こうし 気をつけることが求め ウイルス拡散防止のた 安心安全に楽しく過ご た制約の中ですが、皆 め、施設内では、手指消 していただければと 検温や3密に十分

となり、本年六月四日

度

が今期の最終年

が選定されます。今年

様からいろいろな声をい ただければ幸いです。

者

を

努めてまいります。皆

#### 年末年始休館 施設点検による臨時 ・年末年始休館及び 休館のお知らせ

から令和三年|月三日まで 令和二年十二月二十八日 令和三年|月二十|日から お問合せは、 月三十一日まで **施設点検による臨時休館** 

ください 子サービスをお楽しみ **2**045 (941) 8383 季節の飾りやお菓 横浜あゆみ荘まで

ビスを実施しておりま で飾りやお菓子のサー の節句など季節の折々 す。お楽しみください。 正月やひな祭り、端午 横浜あゆみ荘ではお



お正月飾り

口さん。

者の方が作った商品を でも多くの人々に障害 やお茶を楽しめます。 ら」と、店長の堀 れも素敵な商品ですか 知っていただきたい。ど は少ないですが、ひとり の影響により、利用客 「新型コロナウイルス 注文できます。

後は、お菓子の販売も お近くにお越しの際

う長い登り坂の途中に

毛山動物園へ向

か

書館。その入口向かい ある横浜市立中央図

ださい。

窓が大きく開放的な のげやま」があります。 側に「ふれあいショップ

広い空間のショップで、

今年7月からハートメ

イド商品の販売を始め

営業時間11時30分~ 14時30分) 15時(ラストオーダー ふれあいショップのげやま **2**045 (243) 2275 【お問い合わせ】

で送付します。電話、 FAX又はハートメイド HPオーダーフォームよ 045 (680) 1550 045 (681) 1131 カタログは送料無料 ハートメイド担当



# ハートメイド商品販売始めました 「ふれあいショップのげやま」で

## E A T M AD E 通

は、ぜひお立ち寄りく 始めていく予定です。

障害者支援センター 定休日:月曜日 「お問い合わせ」

すが、どなたでもお食事

書館を利用する方で お客様のほとんどが